



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場会社名 中央紙器工業株式会社

上場取引所 名

コード番号 3952 URL <http://www.mcpack.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 神谷 兼弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務統括部長

(氏名) 南谷 登志宏

TEL 052-400-2800

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,292	5.4	339	△8.1	352	△8.6	214	△2.9
24年3月期第1四半期	3,125	△5.1	368	△10.0	386	△8.0	220	8.6

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 256百万円 (7.7%) 24年3月期第1四半期 238百万円 (35.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	43.18	—
24年3月期第1四半期	44.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	10,525	8,421	80.0
24年3月期	10,396	8,253	79.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 8,421百万円 24年3月期 8,253百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,350	1.5	570	△19.5	590	△17.8	350	△14.2	70.43
通期	13,000	1.1	1,250	△12.0	1,280	△12.9	760	△8.5	152.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	5,225,008 株	24年3月期	5,225,008 株
25年3月期1Q	255,678 株	24年3月期	255,678 株
25年3月期1Q	4,969,330 株	24年3月期1Q	4,969,330 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付資料の2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油価格の値下がり、エコカー補助金、震災からの復興需要などが牽引し、やや上向きに推移しているものの、内需拡大には未だ至らず、欧州の財政不安もあり、全体として依然、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中で、国内段ボール需要は経済の回復基調に乗り前年比で増加傾向にありますが、地域により回復差が大きく、予断を許さない状況となっております。

このような状況下にあつて、当社グループは、既存顧客への積極的な包装提案による販売活動や、震災からの復興需要等により増収となったものの、原材料の値上の影響等により、減益となり、売上高32億92百万円（前年同四半期比5.4%増）、営業利益3億39百万円（前年同四半期比8.1%減）、経常利益3億52百万円（前年同四半期比8.6%減）、四半期純利益2億14百万円（前年同四半期比2.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

日本は、包装提案による販売活動が実を結び、売上高28億円（前年同四半期比5.1%増）、セグメント利益3億2百万円（前年同四半期比8.7%減）となりました。

中国は、主要取引先である電気・機械関連への販売が手堅く推移したことにより、売上高4億92百万円（前年同四半期比6.9%増）、セグメント利益13百万円（前年同四半期比7.8%減）となりました。

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度に比べ1億28百万円増加し105億25百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度に比べ75百万円増加し70億98百万円となり、これは主に現金及び預金の前連結会計年度に比べ30百万円増加し39億31百万円となったことによるものです。固定資産は、前連結会計年度に比べ53百万円増加し34億26百万円となり、これは主に有形固定資産が26百万円増加し23億46百万円、投資その他の資産が27百万円増加し10億67百万円となったことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度に比べ38百万円減少し21億4百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度に比べ44百万円減少し16億18百万円となり、これは主に未払法人税等が前連結会計年度に比べ1億35百万円減少し1億53百万円となったことによるものです。固定負債は、前連結会計年度に比べ5百万円増加し4億85百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ1億67百万円増加し84億21百万円となり、これは主に利益剰余金が1億25百万円増加し64億91百万円となったことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年5月10日に公表いたしました決算発表時の業績予想は見直しを行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産（建物を除く）について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,901,316	3,931,836
受取手形及び売掛金	2,636,066	2,648,506
商品及び製品	112,848	112,661
仕掛品	13,216	11,662
原材料及び貯蔵品	40,264	46,736
その他	319,779	347,534
貸倒引当金	△232	△230
流動資産合計	7,023,260	7,098,707
固定資産		
有形固定資産	2,319,869	2,346,193
無形固定資産	13,483	13,163
投資その他の資産	1,040,323	1,067,459
固定資産合計	3,373,676	3,426,816
資産合計	10,396,936	10,525,524
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	985,838	985,772
未払法人税等	288,834	153,546
賞与引当金	113,912	58,102
役員賞与引当金	26,550	6,270
その他	248,183	415,022
流動負債合計	1,663,319	1,618,713
固定負債		
退職給付引当金	363,370	372,176
役員退職慰労引当金	68,600	65,400
その他	47,686	47,812
固定負債合計	479,656	485,389
負債合計	2,142,975	2,104,103
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,077,895	1,077,895
資本剰余金	980,562	980,562
利益剰余金	6,366,181	6,491,293
自己株式	△69,460	△69,460
株主資本合計	8,355,177	8,480,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,848	116,239
為替換算調整勘定	△230,065	△175,108
その他の包括利益累計額合計	△101,217	△58,868
純資産合計	8,253,960	8,421,420
負債純資産合計	10,396,936	10,525,524

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,125,280	3,292,887
売上原価	2,283,031	2,455,297
売上総利益	842,248	837,590
販売費及び一般管理費	473,320	498,442
営業利益	368,928	339,148
営業外収益		
受取利息	315	2,456
受取配当金	7,062	7,568
仕入割引	3,186	3,417
その他	12,196	12,505
営業外収益合計	22,761	25,948
営業外費用		
持分法による投資損失	4,711	2,322
為替差損	679	9,873
その他	261	168
営業外費用合計	5,652	12,364
経常利益	386,038	352,731
特別損失		
固定資産除却損	44	—
投資有価証券評価損	13,317	—
その他	400	—
特別損失合計	13,762	—
税金等調整前四半期純利益	372,275	352,731
法人税、住民税及び事業税	161,407	152,459
法人税等調整額	△10,034	△14,287
法人税等合計	151,373	138,171
少数株主損益調整前四半期純利益	220,902	214,559
四半期純利益	220,902	214,559

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	220,902	214,559
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,137	△12,608
為替換算調整勘定	12,682	46,977
持分法適用会社に対する持分相当額	3,723	7,978
その他の包括利益合計	17,544	42,348
四半期包括利益	238,446	256,908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	238,446	256,908

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,800,206	492,681	3,292,887	—	3,292,887
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,800,206	492,681	3,292,887	—	3,292,887
セグメント利益	302,968	13,261	316,229	22,918	339,148

(注) 1. セグメント利益の調整額22,918千円には、セグメント間取引消去23,314千円が含まれておりま
す。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(減価償却方法の変更)

「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再
表示」に記載のとおり当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間よ
り、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産（建物を除く）について、改正後の法人税法に基づく
減価償却方法に変更しております。

この変更によるセグメント利益に与える影響は軽微であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益 計算書計上額 (注) 2
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,664,546	460,733	3,125,280	—	3,125,280
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,664,546	460,733	3,125,280	—	3,125,280
セグメント利益	331,879	14,382	346,262	22,665	368,928

(注) 1. セグメント利益の調整額22,665千円には、セグメント間取引消去20,720千円が含まれておりま
す。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。